

日本海水学会若手会第1回学生発表会を終えて

実行委員長 松本 真和*

日本海水学会若手会第1回学生発表会が2010年3月12日（金）に千葉工業大学津田沼キャンパスで開催された。これまでに、若手会では若手研究者・技術者同士およびベテラン研究者・技術者との人的交流、多様な専門分野間の技術交流を図ることを目的として、シンポジウム、見学会、技術交流ポスターセッション、懇親会を開催してきた。それらの企画を通じて、学生が海水学会に関連する他大学の学生や企業の研究者・技術者との交流の機会を、また、大学教員が各研究室の学生に対する教育の機会を必要としていることが明らかになった。そこで、今回、「大学4年生」および「大学院修士課程の学生」を対象とした学生発表会を新たに企画した。学生発表会は、一般の学会発表とは少し異なり、学生が能動的に行った実験の結果を学生自らが発表する場であり、さらに、他大学の学生、教員、および企業の技術者との交流をきっかけにして、成長を促す刺激を受けるとともに、研究の楽しさを知ってもらう場である。学生発表会は、研究発表会（特別講演2件、研究室見学会を含む）、および交流会の2部制で催し、参加者の皆様のご協力により、おかげ様で、研究発表会56名、交流会39名という多数の方々にご出席をいただくことができた。

研究発表会では、腐食に関する研究1件、食品に関する研究2件、膜に関する研究5件、晶析に関する研究6件、マイクロリアクターに関する研究2件、環境に関する研究2件の合計18件の口頭発表があった。15分間の研究発表では、日頃の研究成果を学生達がひたむきに真剣に発表しており、質疑応答では、他大学の類似テーマを持つ学生達からの質問が教員や企業技術者に比べ圧倒的に多く、非常に活発な議論が行われた。通常の年会とは雰囲気異なり、まさに学生主体の発表会であった。教員や企業技術者は、学生達の若さ溢れるエネルギーに感銘を受けた。

特別講演では、海水学会理事である旭化成ケミカルズ㈱の東郷育郎氏から、「企業より見た学生研究者に望むこと」という題目でお話いただいた。社会で研究者として生き抜くために重要な事柄や長年の人生経験で培われたノウハウを学生達の気が散らぬようユーモアを交えながらも真剣にかつ丁寧におしみなくお伝えいただき、学生にとって非常に貴重なメッセージとなった。参加した学生からは研究分野を問わず講演に対する感謝の声が多数寄せられた。



研究発表の様子



質疑応答の様子

また、(財)塩事業センター海水総合研究所の正岡功士氏より、業務スケジュール管理に関するご講演をいただいた。ご自身の経験からどのように自分にあったスケジュール管理法を身につけたのか、また、スケジュール管理をしようという意識をもつことの大切さをお伝えいただいた。日常の学生生活の中で、気にしてはいるが計画的に物事をうまく進められない、自己管理の難しさを感じている学生にとって具体的な事例を挙げたお話は非常に有意義であった。

* 千葉工業大学工学部 〒275-0016 習志野市津田沼2-17-1
TEL : 047-478-0415, E-mail : masakazu.matsumoto@it-chiba.ac.jp

研究発表会の最後に2つのグループに分かれ、工学部生命環境科学科の資源・エネルギー・環境科学研究室の2部屋の実験室と1部屋の研究室の見学会を行った。研究内容や実験装置の説明はすべて当研究室の学生が行い、実験装置の前でも学生同士の活発な議論が行われていた。少しでも参加した学生達の刺激になれば幸いである。

千葉から東京にわたる湾岸の夜景が展望できる新築の新1号棟20Fホールにて行われた交流会では、参加者間の交流を深め、様々な分野の研究に携わる仲間と意見交換が行われていた。また、海水学会に関わりが深く、豊富な研究経験を有する諸先生方との懇親は参加した学生にとって非常に有意義なものであった。交流会の最後には、第1回学生発表会優秀賞の授賞式が行われ、以下の2名が尾上海水学会会長より表彰され、終始なごやかに、盛会のうちに幕を閉じた。

久米啓司君（徳島大）

「マイクロ空間における電場を利用したリン酸イオンの濃縮回収」

松野伸哉君（千葉大）

「海水からの微粒子除去のための防汚性多孔性膜の開発」

筆末ながら、特別講演をご快諾いただいた旭化成ケミカルズ(株)・東郷育郎理事、(財)塩事業センター海水総合研究所・正岡功士氏に感謝申し上げます。また、学生発表会の実現に際しまして千葉工業大学・尾上薫学会会長、(財)塩事業センター海水総合研究所・長谷川正巳総務理事を始めとする海水学会の諸先生方に多大なるご支援をいただきました。運営にあたっては、神奈川工科大学・市村重俊若手会会長、千葉工業大学資源・エネルギー・環境科学研究室のスタッフの皆様にもご協力をいただきました。紙面を借りて感謝の意を表します。



第1回学生発表会集合写真（千葉工業大学新1号棟20Fホールにて）